

独立行政法人航空大学校行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくること
によって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計
画を策定する。

1. 計画期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日までの5年間
2. 内容

目標1：男性職員の育児休業の取得率を85%以上とする

子育てや家庭のために育児休業を取得しやすいようにするため、日頃から各職場にお
いてコミュニケーションを図り、育児休業の取得しやすい環境づくりに努める。

<取組内容>

●令和8年4月～

育児休業を取得した職員が職場に復帰しやすい環境を整備する。また、育児休業中にお
ける待遇及び育児休業後における賃金、配置その他の労働条件に関する事項について、職
員に周知する。

目標2：職員の月平均残業時間を20時間以下とする

職員の健康保持と長時間労働の是正を図り、ワークライフバランスを実現するため、
労働者の残業時間を削減する。

<取組内容>

●令和8年4月～

管理職自身が早期退庁に努め、早く帰りやすい環境づくりを行うとともに、広報メール
等の活用による毎週水曜日の「ノー残業デー」の周知及び啓発を引き続き実施する。ま
た、全職員の残業時間を適切に把握し、残業時間の多い職員に個別に働きかけを行う。

目標3：管理職に占める女性割合を20%とする

<取組内容>

●令和8年4月～

関係機関に対し、積極的な女性の登用・配置の働きかけを行う。

女性の活躍に関する情報公表

職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

- ・労働者の一月当たりの平均残業時間（令和7年1月～令和7年12月）
< 12.8時間、令和7年12月31日時点 >